

小 学 校
5・6年生用

北海道雪たんけん館

<http://yukipro.sap.hokkyodai.ac.jp/>

雪遊びをCM で紹介しよう

登場人物



クリス



タル

年 組

雪遊びをしよう



どんな雪遊びをしているかな？

①



②



③



④



⑤

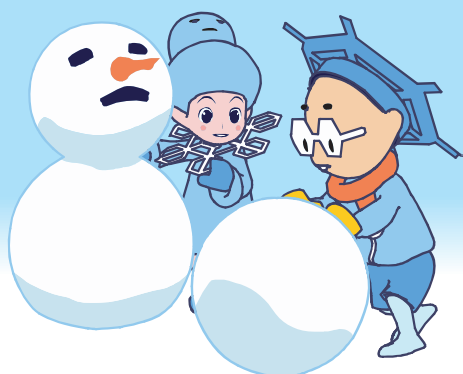




自分たちがよくする雪遊びを書きましょう。



先生やホームページの英語を聞いて、どの雪遊びのことを表しているのか□に書こう。



- ☐ A Let's make a snowman! OK!
- ☐ B Let's make an igloo! OK!
- ☐ C Let's play snow soccer! OK!
- ☐ D Let's have a snowball fight! OK!
- ☐ E Let's run! OK!

しょうかい 雪遊びをCMで紹介しよう



ホームページや下の例を見ながら、自分たちの雪遊びの楽しさをCMにして紹介しよう。

CMのタイトル よういドン！

準備するもの：4枚の写真（または絵） CMに必要なせりふ

下の絵のように紙芝居風にするか、プレゼンテーションソフトを使って紹介しよう。



1 タル：Let's run!
クリス：OK!



2 タル：Ouch!
クリス：Chance!



3 タル：Wait!
クリス：Goal!



4 タルとクリス：It's fun. See you.





CMを作るまでの学習の流れ

- ① CM作りのグループを作る。
- ② CMの内容やせりふを考え、ワークシートに書く。
- ③ CMに必要な写真をとる。（または絵をかく。）
- ④ 発表ができるように練習する。
- ⑤ 発表会をする。

毎時間または活動ごとの自分や友達の頑張り^{がんば}りを14～16ページの振り返り^ふに書こう。



- 使う英語表現はできるだけ簡単なものにしよう。
- ALTの先生に聞きながら、せりふを決めていくのもいいね。
- みんなの使う英語表現が決まったら、③～⑤までの学習の中で11～13ページのゲームなどをしながら、CM紹介で使う英語表現に慣れるようにしよう。

《11～13ページのゲーム》

- キーワード・ゲーム
- ジェスチャー・ゲーム
- カード・ゲーム

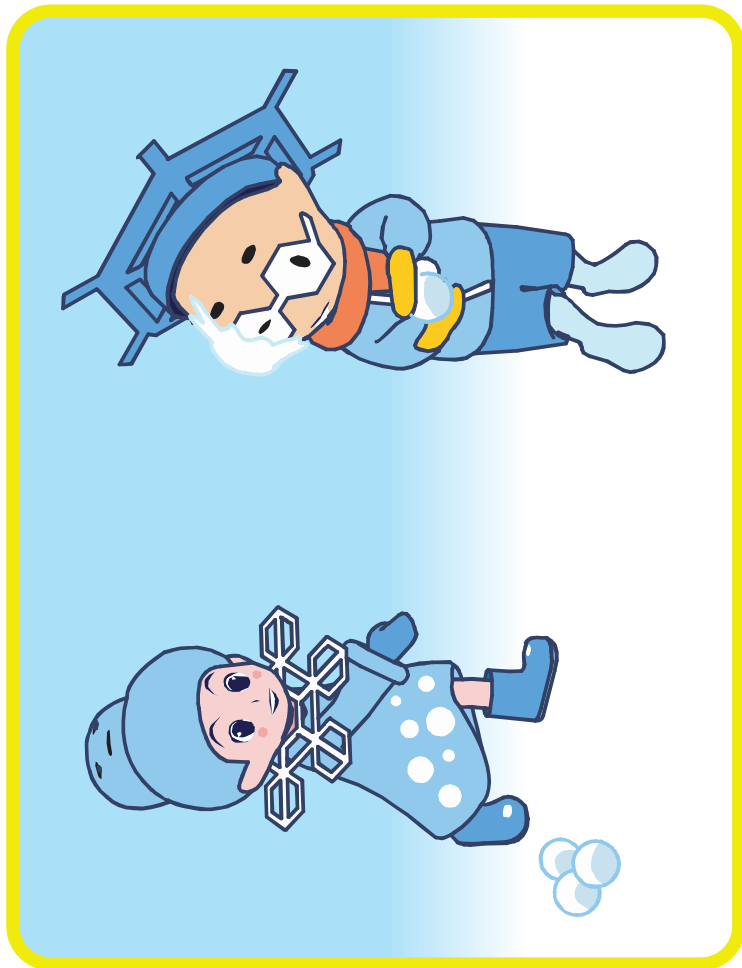
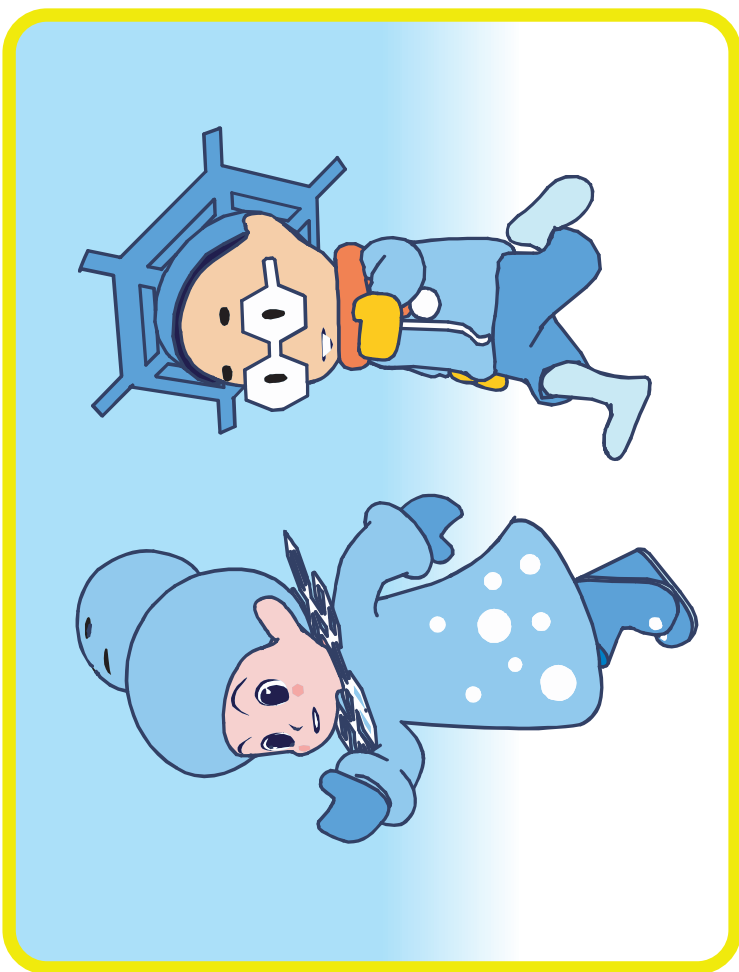
雪遊びをCMで紹介しよう



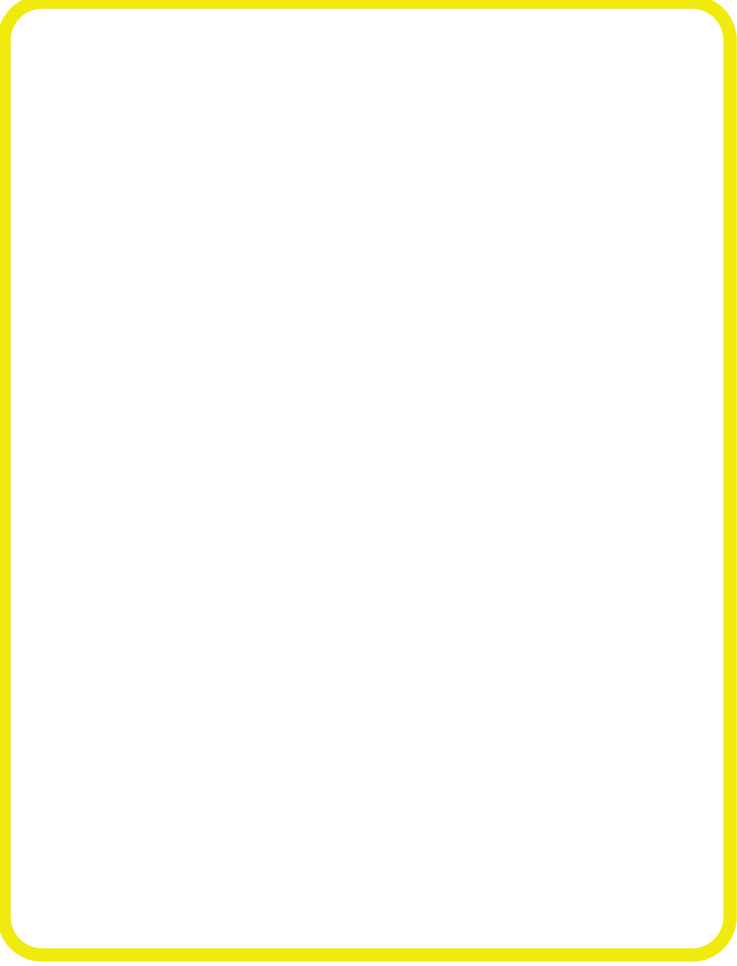
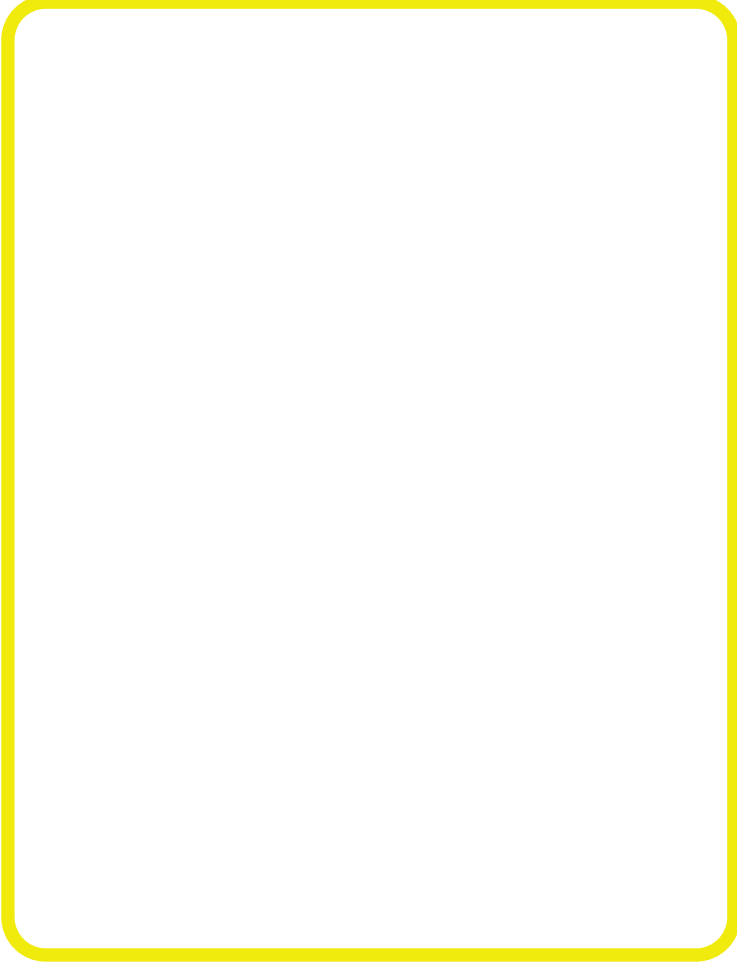
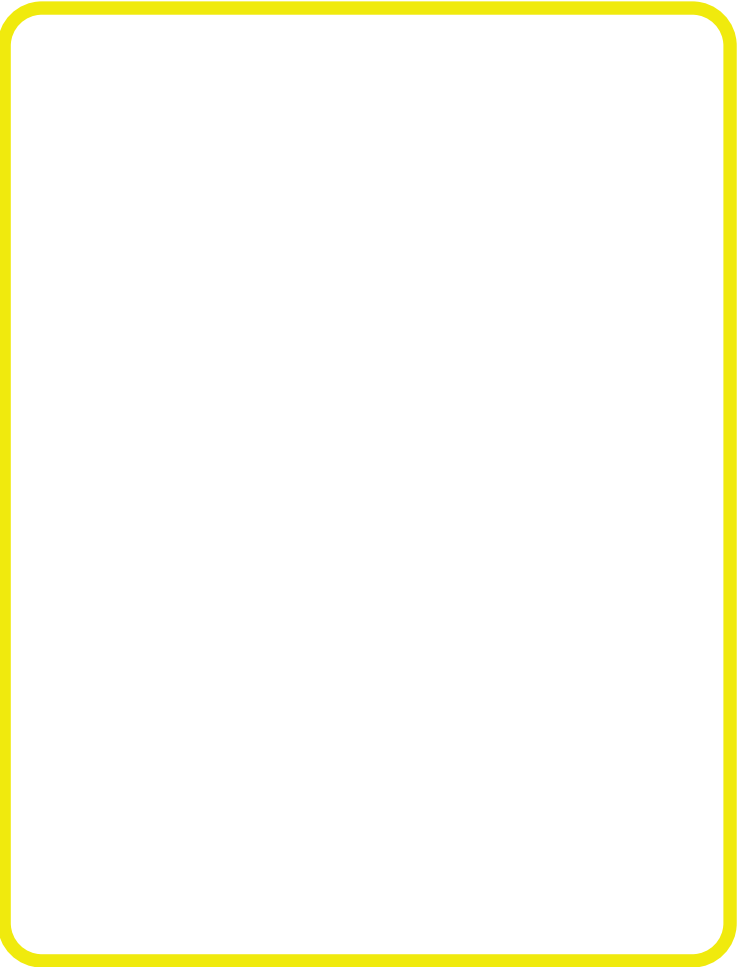
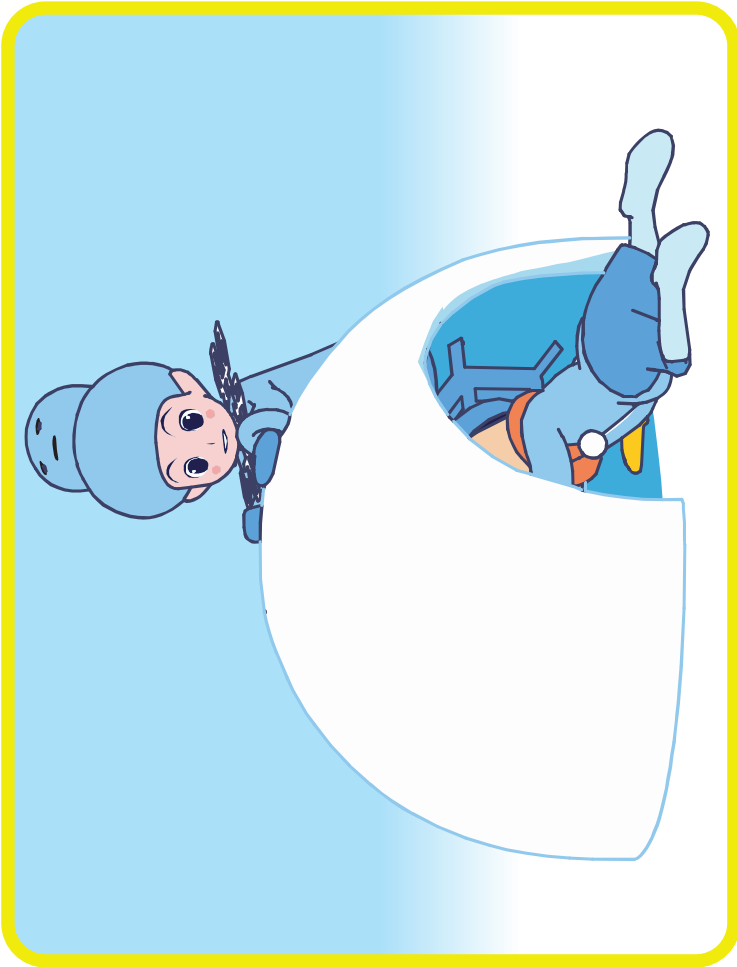
CMの内容を考えよう。

CMのタイトル

ジェスチャー・ゲーム、カード・ゲームに使うカード









キーワード・ゲームをしよう



キーワード・ゲームのやり方

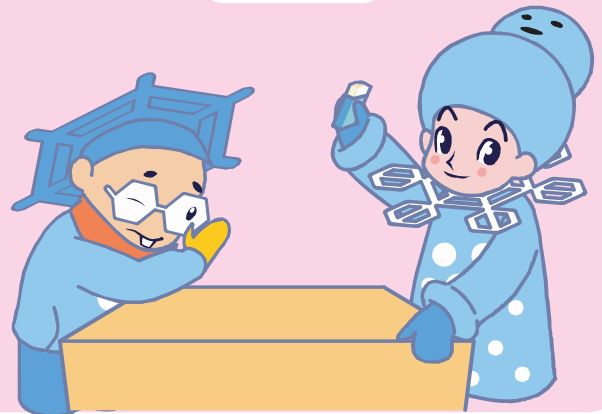
- ① ペアになって、二人の間に消しゴムを置く。
- ② 先生がキーワードを選ぶ。
- ③ 「Snowman (先生) . Snowman (子ども) . 手拍子^{びょう}2回」のパターンで先生が下の単語やCM紹介で使う単語からいくつか選びながら、何パターンかくり返し、最後にキーワードを言う。
- ④ キーワードが言われたときは、くり返しを言わずにすばやく消しゴムを取る。先に消しゴムを取った方が1ポイントもらえる。
- ⑤ キーワードを変えて、ゲームをくり返す。

② 次のキーワードは"igloo"です



④

An igloo.



あつかう英語表現

a snowman, an igloo, snow soccer, a snowball fight, run

など

ジェスチャー・ゲームをしよう



ジェスチャー・ゲームのやり方

- ① グループになり、下の英語表現やCM紹介で使う英語表現が書いてあるカードを裏返す。また、そのカードを切っておく。
- ② じゃんけんなどで順番を決め、1番目の人はカードを他の人に見えるように頭の上にあげる。
- ③ 1番目以外の人はそのカードが何を表しているかをジェスチャーで示す。
- ④ 1番目の人がジェスチャーに当てはまる英語表現を答える。当たったらそのカードを机に置き、他のカードは裏返したまま、2番目の人にわたす。
- ⑤ 2番目の人も同様にゲームをくり返す。



先生へ

- はじめに先生が1番目の子どもの見本を見せると、ゲームがスムーズに進みます。
- はじめはゆっくりとグループで活動させます。慣れてくるとグループの人数をそろえて、終わる速さを競わせても楽しい活動となります。
- 活動を行うときは立たせ、終わったら座るというように決めておくと、どのグループが早く終わったのかがわかりやすくなります。
- ゲームに慣れてきたら、単語から文へと英語表現を変えていきます。

あつかう英語表現

a snowman, an igloo, snow soccer, a snowball fight, run

Let's make a snowman!

Let's make an igloo!

Let's play snow soccer!

Let's have a snowball fight!

Let's run!

OK!

など

カード・ゲームをしよう



カード・ゲームのやり方

- ① グループになり、カードを裏返しにして混ぜてから、重ねて中央に置く。
- ② カードを引く順番をじゃんけんなどで決める。
- ③ 1番目の人がカードをめくる。それと同時にグループ全員がその単語を言う。
- ④ 2番目の人がカードをめくる。それと同時にグループ全員は1番目のカードの単語を言い、そして2番目のカードの単語を言う。
- ⑤ 3番目の人がカードをめくる。それと同時にグループ全員は1番目のカード、2番目のカード、そして3番目のカードの単語を言う。
- ⑥ カードが無くなるまでこれをくり返す。



先生へ

- はじめに先生と何人かの子どもで見本を見せると、ゲームがスムーズに進みます。
- はじめはゆっくりとグループで活動させます。慣れてくると終わる速さを競わせても楽しい活動となります。
- 活動を行うときは立たせ、終わったら座るというように決めておくと、どのグループが早く終わったのかがわかりやすくなります。
- ゲームに慣れてきたら、単語から文へと英語表現を変えていきます。

あつかう英語表現

a snowman, an igloo, snow soccer, a snowball fight, run

Let's make a snowman!

Let's make an igloo!

Let's play snow soccer!

Let's have a snowball fight!

Let's run!

OK!

など

学習の振り返りをしよう



毎時間または活動ごとの自分や友達の頑張りなどを書こう。

A large rectangular area with a yellow border, containing horizontal dashed lines for writing.



毎時間または活動ごとの自分や友達の頑張りなどを書こう。

[illegible]

北海道雪プロジェクト「雪のワークシート・シリーズ7」

※教育現場で児童・生徒用にコピーしてご利用ください。それ以外の無断転載・複製はできません。

企画・制作： 神林裕子 北海道雪プロジェクト

連絡先：北海道教育大学札幌キャンパス内 北海道雪プロジェクト事務局（高橋）